

|      |                                                   |                       |     |                       |
|------|---------------------------------------------------|-----------------------|-----|-----------------------|
| 校訓   | 真 善 美                                             | 令和8年度 学校だより           | 発行日 | 令和8年6月30日             |
| 教育目標 | 自ら考え、協働し、<br>未来を拓く生徒の育成<br>認め合う心、確かな学力、健やかな心身を育てる | 「荒中だより」<br>6月 水無月 第7号 | 発行者 | 伊丹市立荒牧中学校<br>校長 二宮 啓二 |

## 3年間の軌跡 部活動の集大成 ～Do your best！～

旧暦の6月(現在の6月下旬～8月上旬頃)のことを「水無月」といい、現代でも6月の和名として用いられます。「水が無い月」と書くので、水がなくなる暑い季節を思い浮かべる人も多いかもしれません。しかし、「無」は「ない」という意味ではなく「の」を表し、「水の月」という意味になります。田に水を引く大切な季節を示した言葉であり、昔の人々の暮らしや自然との関わりが感じられます。また現代も6月は梅雨の時期でもあり、水に関係の深い月と考えると不思議な気がします。そして、梅雨が明けると暑い夏がやってきますね。

6月13日(土)の陸上競技部を皮切りに、総体が始まりました。陸上競技部は、次の阪神総体へ向けて取り組んでいます。今週末、7月4日から他の競技も行われますが、それぞれに持てる力を十二分に発揮してください。



『総合体育大会』は、勝ち上がっていけば、阪神、県、近畿、全国へとつながる一方で、負ければ、3年生にとっての最後の大会となってしまいます。また、今年は部活動の地域展開を控え、運動部については、3年生の引退をもって、部活動は終了します。そういう意味でも、例年以上にこの『総体』は特別な大会となります。

『総体』で毎年感じるのは、気力の差で大きく試合の行方が左右されることです。

『敵はわが心<sup>しんちゅう</sup>中にあり』とも言います。最後は自分自身との戦いです。お互いに<sup>せっさたくま</sup>切磋琢磨してきた仲間と自分を信じ、顧問の先生やコーチからの教えを胸に、最後まで決して諦めずに力を出し切ってください。そして、これまで支えてくれたご家族や応援してくださるすべての方々への感謝の気持ちを忘れず力を尽くしてください。1、2年生の皆さんも、3年生の勇姿をしっかりと目に焼きつけ、力いっぱいの声援で3年生の背中を押してあげてください。皆さんの健闘を祈っています。

## 【総体会場一覧】

| 種目   | 日時     | 場所              | 種目     | 日時       | 場所                |
|------|--------|-----------------|--------|----------|-------------------|
| 男卓球  | 7/4    | スポーツセンター        | 野球     | 7/4・5・11 | スポーツセンター          |
| 女卓球  | 7/5    | スポーツセンター        | 男テニス   | 7/4・5    | スポセン(4)・西中(5)     |
| 男バスケ | 7/4・11 | 笹原中(4)・スポセン(11) | サッカー   | 7/4・5・11 | 荒牧中(4)・スポセン(5・11) |
| 女バスケ | 7/4・11 | 松崎中(4)・スポセン(11) | 剣道     | 7/4      | 西中                |
| 男バレー | 7/11   | 緑ヶ丘体育館          | バドミントン | 7/4・5    | 南中                |
| 女バレー | 7/4・11 | 緑ヶ丘体育館          | 陸上競技   | 6/13・14  | スポーツセンター(実施済)     |

※応援に行くときは、ルールを守って、マナーよく行動しましょう

## 日々の生活の向上を目指して Level Up 週間！

6月29日(月)から7月3日(金)までの5日間、各専門委員会による『レベルアップ週間』が実施されています。各専門委員会による荒牧中学校での生活を今よりもレベルアップさせるための取組です。具体的には、学年委員会では、『My Class プロフィール帳』に取り組み、自分のクラスについて考え、よさに気づくことや、異学年とのつながりを持つことを目指します。学習委員会は『READING WEEK』として、読書の時間を増やす取組を実施します。風紀委員会『ピタッとあいさつ大作戦～止まって、見て、伝える～』と題して、相手の目を見て行う気持ちのいい挨拶と朝に余裕を持って登校することを促します。美化委員会は、プリントをファイルで管理する習慣をつけることや机やロッカー、置き弁BOXを整理するため、『火山の噴火を阻止せよ！～教室ピカピカ革命』と銘打って取り組みます。給食委員会は楽しみや達成感を持ちながら残食を減らす『完食キャンペーン』を、保体委員会は普段の生活を見直し、よりよい生活習慣を身につけるために『ほたビンゴ～friendship week～』を実施します。どの取組も、全校生が楽しんで気持ちよく取り組めるように、工夫が凝らされています。

中学校では、こういった生徒が自分たちの手で、自分たちの生活をよりよくしていく自治活動を通して、学年や学級が大きく成長していきます。生徒会役員や委員会だけではなく、生徒全員が主体的に関わってこそ、意味があります。一週間の取組を通して、日々の生活への意識を高めてください。また、取組の成果や課題をしっかりと検証し、次に生かしていくことで、荒牧中学校が、もっといい学校になると思います。ぜひ、みんなの力で盛り上げてください。

